

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	地域伝統文化総合活性化事業		担当部局庁	文化庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度開始・平成22年度終了		担当課室	伝統文化課		伝統文化課長 湊屋治夫		
会計区分	一般会計		施策名	X II - 2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第10条、12条、13条、14条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第2次基本方針) (平成19年2月9日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域に伝わる伝統文化の活性化や復興等のため、各地域の主体的、総合的な取組を支援することにより、有形・無形の歴史的な文化遺産を活かしたまちづくりや伝統文化の確実な継承と地域の活性化に資すること。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	伝統芸能、生活文化、国民娯楽、有形・無形文化財等、地域に伝わる伝統的な文化の活用・復興等を主体的・総合的に実施する地方公共団体、民間団体等の取組に対して、事業を委託する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算			1,600			
		補正予算			0			
		繰越し等			0			
		計			1,600			
	執行額			882				
	執行率(%)			55.1%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (22年度)
	委託事業実施都道府県数		成果実績	件	-	-	47	47
			達成度	%	-	-	100.0%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	委託事業実施件数		活動実績 (当初見込み)	件	-	-	294 (160)	-
			算出根拠	事業委託費総額/事業委託件数 881,860,292円/294件				
単位当たりコスト	2,999,525円/件							
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計			※平成22年度限りの経費				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業内容を点検した結果、より地域の実情に即した主体的・一体的な取組への支援が可能なスキームへの変容が必要との結論に至り、本事業は22年度をもって廃止した。		
予算監視・効率化チームの所見			
		より効果の高い事業へ転換を図り、平成22年度をもって廃止している。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

文化庁
882百万円

諸謝金 1百万円 を含む

地域伝統文化総合活性化事業

伝統芸能、生活文化、国民娯楽、有形・無形文化財等、地域に伝わる伝統的な文化の活用・復興等を主体的・総合的に実施する取組に対し、事業を委託する。

↓
【公募・委託】

A
地方公共団体、民間団体等
全 294 機関
881百万円

伝統芸能、生活文化、国民娯楽、有形・無形文化財等、地域に伝わる伝統的な文化の活用・復興等に関する事業を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.秩父市教育委員会			C.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	役務費	民俗行事用具修繕・新調、映像記録作成	40			
	その他	講師謝金、消耗品費等	1			
	計		41	計		0
		B.			D.	
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.地域伝統文化総合活性化事業の実施

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	秩父市教育委員会	地域伝統文化総合活性化事業の実施	41	企画競争	100%
2	財団法人 名古屋市文化振興事業団	地域伝統文化総合活性化事業の実施	23	企画競争	100%
3	公立大学法人 国際教養大学	地域伝統文化総合活性化事業の実施	19	企画競争	100%
4	特定非営利活動法人 和塾	地域伝統文化総合活性化事業の実施	15	企画競争	100%
5	特定非営利活動法人 尾張小牧歴史文化振興会	地域伝統文化総合活性化事業の実施	14	企画競争	100%
6	財団法人 島根県文化振興 財団 いわみ芸術劇場	地域伝統文化総合活性化事業の実施	13	企画競争	100%
7	文化立県とくしま推進会議	地域伝統文化総合活性化事業の実施	12	企画競争	100%
8	上伊那広域連合	地域伝統文化総合活性化事業の実施	11	企画競争	100%
9	二丁目町内会	地域伝統文化総合活性化事業の実施	11	企画競争	100%
10	財団法人 淡路人形協会	地域伝統文化総合活性化事業の実施	11	企画競争	100%